

平成 22 年 7 月 30 日
沖縄電力株式会社

平成 22 年度 第 1 四半期決算について

1. 販売の状況

当第 1 四半期における当社の販売電力量は、電灯が前年同期に比べ 5.4%増の 6 億 55 百万 kWh、電力が 1.8%増の 10 億 58 百万 kWh となり、合計では前年同期に比べ 3.1%増の 17 億 13 百万 kWh となりました。

電灯において、お客さま数の増加があったことや気温が前年より高く推移した影響により、前年同期を上回りました。また、電力においても、業務用電力でお客さま数の増加があったことや気温が前年より高く推移した影響により、前年同期を上回りました。

2. 収支の状況

当第 1 四半期の売上高は、前年同期に比べ 16 億 38 百万円減 ($\Delta 4.5\%$) の 351 億 16 百万円、経常利益は 11 億 22 百万円減 ($\Delta 85.7\%$) の 1 億 86 百万円、四半期純利益は 6 億 66 百万円減 ($\Delta 78.8\%$) の 1 億 79 百万円となりました。

収入面については、電気事業において燃料費調整制度の影響による電灯電力料の減少、連結子会社の異動の影響、民間工事の減少などにより、売上高は前年同期に比べ、16 億 38 百万円減 ($\Delta 4.5\%$) の 351 億 16 百万円となり、経常収益は 13 億 89 百万円減 ($\Delta 3.8\%$) の 355 億 25 百万円となりました。

一方、支出面では、電気事業において諸費及び他社購入電力料などの費用が増加したものの、連結子会社の異動の影響による減少などにより、経常費用は前年同期に比べ 2 億 66 百万円減 ($\Delta 0.7\%$) の 353 億 38 百万円となりました。

3. 業績予想

平成 22 年度通期の業績予想につきましては、売上高は 1,598 億円、営業利益は 133 億円、経常利益は 105 億円、および当期純利益は 67 億円を見込んでおります。

なお、売上高については、電気事業において燃料費調整制度の影響や販売電力量の増加による電灯電力料の増加が見込まれることから、前回発表した予想より 9 億円上方修正しております。また、利益については、売上高増はありますが、燃料費の増加や他社購入電力料の増加が見込まれることから、営業利益、経常利益及び当期純利益は当初計画どおりを見込んでおります。

別紙：決算の概要

以上

(別紙)

【決算の概要】

■販売電力量

(単位：百万 kWh)

	平成 22 年度 第 1 四半期累計(実績)	平成 21 年度 第 1 四半期累計(実績)	増減	増減率
電 灯	655	622	+33	+5.4%
電 力*	1,058	1,039	+19	+1.8%
合 計	1,713	1,661	+52	+3.1%
参 考	民生用需要	1,400	+59	+4.5%
	産業用需要	313	△7	△2.4%

※電力には特定規模需要を含む

■連結経営成績 (3年ぶりの減収減益)

(単位：百万円)

	平成 22 年度 第 1 四半期累計(実績)	平成 21 年度 第 1 四半期累計(実績)	増減	増減率
売 上 高	35,116	36,754	△1,638	△4.5%
営 業 利 益	647	2,071	△1,424	△68.7%
経 常 利 益	186	1,309	△1,122	△85.7%
四半期純利益	179	845	△666	△78.8%

○連結業績予想

業績予想については、平成 22 年 4 月 30 日に公表した予想数値から修正しております。

■連結業績見通し比較 (8年ぶりの減収減益)

(単位：百万円)

	今回発表予想 数値	前回発表予想 数値(4月公表)	増減 (対4月公表)	平成 21 年度 実績
売 上 高	159,800	158,900	+900	162,501
営 業 利 益	13,300	13,300	—	17,397
経 常 利 益	10,500	10,500	—	13,659
当期純利益	6,700	6,700	—	8,950